



Weekly Report 2019-2020

会長：島谷隆 / 幹事：植田真治 / 会長エレクト：辻隆志 / 副幹事：吉本委子 / S.A.A: 鈴木雅博

創 立 1969年4月14日
認 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広 報 委 員 会

今週のプログラム	第 2432 回	9 月 6 日
大島浩輔ガバナー公式訪問		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2431 回	8 月 30 日
フォーラム「会員増強」 朝倉委員長		
担当者	会員増強退会防止／職業分類委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



島谷会長挨拶



会員増強:朝倉委員長



フォーラム「会員増強」発表

島谷会長挨拶

大阪大は他人の細胞をもとにしたiPS細胞から作った目の角膜の細胞シートを、重い目の病気を患う40歳代の女性の左目に移植する手術を行い、日常生活に支障がない程度まで視力が改善しているようです。

来週は2670地区大島浩輔ガバナー公式訪問です。グリーンジャケットでお迎えしたいと思います。会員の皆様には、多数のご参加よろしくお願いたします

大島ガバナーは、1996年徳島プリンスRC入会以来ロータリー活動に励み、長期交換・短期交換事業には長きに亘って活躍され、当地区に素晴らしい実績を積み上げて頂きました。会社はガバナーノミニーになられたところに社長を退任して息子さんに譲り、会長になりました。

又大島ガバナーは、お酒が好きでほとんど毎日各方面の人たちからお誘いを受け、中座してでも他のお誘いにも顔を出すという、非常に気さくな楽しいお人柄です。大島ガバナーは国際基督教大学を卒業し、英語が超堪能でロータリーの国際奉仕分野、医療機器関係の学会等なくてはならない人のようです。これからもロータリアン(ガバナー)としてのご活

躍を祈念申し上げます。

この演台も今日で最後となります。50年もの間、有難うございました。

植田幹事報告

- ・ 友好クラブの矢島ロータリークラブ(秋田県)より活動計画書および活動報告書が届いております。回覧致します。
- ・ ガバナー月信9月号、ロータリーの友9月号が届きました。お持ち帰り下さい。
- ・ 米山梅吉記念館 館報の秋号vol.34を回覧致します。

- ・ 公益財団法人高松市文化芸術財団より「荘村清志デビュー50周年記念ギターリサイタル」の招待券を3名分いただきました。ご興味のある方は植田までお願い致します。

日時: 9月21日(土)14:00開演

会場:サンポートホール高松 第1小ホール

- ・ 2019年度地区大会 にご出席お願い致します。特に入会5年未満の皆様は、ぜひご出席くださいますようお願い致します。


とき: 11月23日(土)・24日(日)

場所:アスティとくしま/徳島グランヴィリオホテル 宿泊リストも回覧致しますのでご確認ください。

9月6日 今日は何の日	今日生まれの有名人
妹の日/ホシヅルの日/松崎しげるの日 1620年 英国、メイフラワー号出航 1995年 オウム真理教、坂本弁護士一家殺害事件	1977年 氷川きよし 1945年 永井豪 1960年 大江千里 1930年 西村京太郎 1950年 市毛良枝 1926年 星新一
誕生花 千日紅(センニチコウ)、花言葉は“豊かな心”	
誕生石 トルコ石(turquoise)、宝石言葉は“成功”	

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
[http://www.88club.com/rc/2019pdf/09-06 .pdf](http://www.88club.com/rc/2019pdf/09-06.pdf)

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

親睦活動委員会 近藤委員

今年度10月20日(日)の秋季家族旅行はチャーター船での犬島日帰り旅行に決まりました。「犬島精錬所美術館」「家プロジェクト」を見学します。
ご家族の皆様をお誘いいただき、ご参加よろしくお願ひ致します。

国際奉仕員会委員長 石川洋介

当委員会では、今年度もミャンマー国・小学校の学習環境の更なる充実を図るため、新設した小学校の什器備品等の整備と、読書意欲の高揚に役立てて頂きたい、との趣旨のもとに、図書及び教材等の贈呈を予定しております。
ついでには村上前会長、野口会員ご指導の下に、ガバナー事務所に対して国際奉仕ファンドの申請中でしたが、本日(令和元年8月26日)、RI第2670地区の伊勢英利委員長様より、大変有意義な活動につき、申請通り補助金15万円を支出させて頂き、旨の連絡を頂きました。
ついでには当クラブの予算と合わせて、来年の2月～3月の適当日にミャンマー国を訪問し、贈呈を行いたいと考えておりますので、取り合えずご報告させて頂きます。

ニコニコBOX

演台さん、50年間ありがとうございました。	島谷
早退	1件
合計 2件	
本日の合計	5,500円
2019-2020年度累計	238,500円

例会変更

9月9日(月) 高松北RCは18:30ガバナー公式訪問例会に変更
 9月10日(火) 高松東RCは18:30に変更
 9月10日(火) 高松中央RCは18:30リーガホテルゼスト高松に変更
 9月10日(火) 丸亀東RCは19:00中津万象園・懐風亭/普通寺RCとの合同観月例会に変更
 9月11日(水) 普通寺RCは9月10日(火)中津万象園・懐風亭/丸亀東RCとの合同観月例会に変更
 9月12日(木) 観音寺RCは18:30延命寺に変更
 9月17日(火) 高松東RCはルポール讃岐に変更
 9月17日(火) 観音寺東RCは18:30に変更
 9月18日(水) 坂出東RCは9月17日(火)坂出RCとの合同例会に変更
 9月20日(金) さぬきRCは休会
 9月24日(火) 高松東RCは休会

出席報告 出席委員長：岡田和幸

会員数 /	57名	出席規準数 /	52名
出席者数 /	23名	欠席者数 /	29名
出席率 /	44.23%	ビジター /	1名
最終出席率 /	8月9日	56.60%	→ 71.70%

9月のプログラム

6日 18:30～ 大島浩輔ガバナー公式訪問
 13日 12:30～ 客話:「プラスチックストローにみる環境問題について」四国EPO 亀山公実子 様
 20日 12:30～ 客話:「歌舞伎よもやま話 四国こんぴら歌舞伎大芝居35周年に寄せて」琴平グランドホテル会長 近兼孝休 様
 27日 12:30～ フォーラム:「雑誌委員会」花苑委員長

ビジター

高松RC 向井 幸司 様

メイクアップ

8月28日 高松南RC 石川 香西 低田
 8月28日 坂出東RC 岡田(和)
 8月28日 ワールド大阪ロータリーEクラブ 伊藤

ロータリー特別月間(9月)

基本的教育と識字率の向上月間
 (Basic Education and Literacy Month)
 2014年10月RI理事会は9月を重点分野:「基本的教育と識字率の向上月間」とした。地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

ロータリーの友月間
 (Rotary-no-tomo Month)
 雑誌月間の廃止に伴い 2015-16年度より日本独自に、9月を「ロータリーの友月間」とした。ロータリー地域雑誌と呼ばれる「友」誌は、全世界に31誌ある地域雑誌でその目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することである。また、『The Rotarian』の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならないためである。会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に強調する月間でもある。

9月誕生日の樹

4日 藤田 俊和 会員 ハナイカダ(花筏)
 7日 池上 晴英 会員
 12日 村上 義憲 会員
 20日 横山 明世 会員 オニグルミ(鬼胡桃)

記念樹 - 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より

facebook

facebookでたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



次週のプログラム 第2433回 9月13日

客話:「プラスチックストローにみる環境問題について」四国EPO 亀山公実子 様

担当者	プログラム委員長	例会場	JRホテルクレメント高松
-----	----------	-----	--------------



パッション&パシュート: 情熱と追求

国際ロータリー第 2670 地区
2019-20 年度ガバナー
大島 浩輔

2019-2020年度、国際ロータリー、マーク・マローニー会長(米国・アラバマ州)のテーマが発表されました。「Rotary Connects the World」:「ロータリーは世界をつなぐ」。

「ロータリーの存在が、今迄出会うことの無かった人々、職業上の機会、そして私達の支援を必要とする人々とのつながりをもたらしてくれます。」が正式なテーマの解釈です。一見、分かり易く感じますが、つながりを世界(World)とする事により、限りなく解釈が広がっていきます。まずは「Rotary Connects Us」:「ロータリーは私達をつなげてくれる」から始め、さらなる「つながり」の発展を目指せば、と愚考いたしております。

地区運営方針としまして「情熱と追求」、パッション(passion)は2016-17年度、前田直俊バスターガバナー様の地区スローガンそしてパシュート(pursuit)「追求」はクラブ内での、地区での、そして地区を越えた活動を皆様と共に探し求めて参りたいという私の覚悟であります。冬季オリンピック・パラリンピック競技での日本チームのお家芸、パシュート競技の様に、良い結果を得られるよう精進いたしたく願っております。

具体的に情熱をもって追求し、実現を目指したい項目は:

- ☆クラブ内での会員の「立ち位置」「居場所」を見つける、地区出向の勧め
 - 会員増強、特にRI会長からの要請による女性会員の増強、及び職業分類表の活用クラブ内での研修委員会の充実
 - 青少年奉仕部門の更なる充実(国際協議会に60名のローターアクターが初参加)
 - 青少年交換事業の継続、プログラムの更なる充実と強固な危機管理対応構築
- 等々がありますが、☆印「立ち位置・居場所」に関しましては、会員の皆様のクラブ内での役割、果たすべき責任を明らかにすることにより、本人が活躍、躍動し、クラブに、地区に人材が育成されることにより、現在の多岐に亘る活動の継続、そして会員の退会防止につなげるということを期待いたします。

前年度に続きロータリーが最も重視している目標はポリオの根絶を行う事です。マローニー氏も繰り返しポリオ撲滅の為の財源の拠出を口にしておられました。詳細につきましては追々と説明、お願いを繰り返させていただきますが、ポリオ撲滅という共通の目的を掲げ、「世界につながる」という事です。

ポリオ撲滅の次となる大きなロータリーの目標はロータリー平和フェローの継続養成です。世界の6大学に設置されたロータリー平和センターより(指定大学の追加が検討されています)毎年100名の平和フェローが誕生し、平和と紛争予防・解決に向けて努力を積み重ねています。まさに「世界につながる」ですが、フェローとなる為の基準が高い、また私達の地区には馴染みが薄い、等々と問題を残していますが、平和フェローに対して認識を深めていく必要を強く感じています。また、平和センターの維

持、平和フェローの育成の為の寄付の拠出をお願いいたします。

実はマローニー氏が最初に述べた言葉はテーマに関しての説明ではありませんでした。それは、「ロータリーを成長させること、すなわち奉仕活動やプロジェクトのインパクトを強力なものとする、その為には最も重要なこととして会員増強に努めることです。」でした。前述の※印で述べさせていただきましたが、皆様には会員の増強に全力を尽くしていただきたくお願いを申し上げます。今回の国際協議会でも、女性会員の増員が急務であると明確に強調がなされました。

会員増強に皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

長期交換・短期交換事業は長きに亘って私どもの地区に浸透し、素晴らしい実績を積みあげています。

しかしながら、長期・短期共に危機管理の問題は常に重たい課題として現存しています。真摯に取り組む覚悟が必要です。

また青少年奉仕部門ではインターアクト、ローターアクト、ライラセミナーに取り組んでいただいております。以上述べましたプログラムに係っておられる委員の皆様はプロフェッショナルそのものです。これらのプロジェクトの継続には新しい力が必要です。沢山のクラブより新しい、意欲に満ちた人材の輩出に期待をしたいものです。是非クラブ内での人材育成にお取り組みいただけますようお願い申し上げます。

“my rotary”への会員登録数を増やして貰えるよう強い要請があります。

また「クラブセントラル」の積極的な活用が促されています。まずは「マイ ロータリー」の登録ですが、新しい手引書が日本ロータリー事務局で発行されています。

今迄、途中まで登録作業を進められ、断念された方々にも(私もそうでした)容易に登録が可能とのこと、是非チャレンジを試みてください。豊富なロータリー情報が待っております。

最後に財団へ、そして米山記念奨学会への寄付のお願いです。米山奨学会の伝統の灯を絶やさないためにも、金額の大小にかかわらず、会員の皆様のご厚志を期待申し上げます。財団への寄付も然りです。

お仕事の忙しい中、また優先すべき諸所の事情がある中、例会に集い、青少年のために真摯な活動をし、地域のために尽くし、貴重な浄財を寄進いただき、皆様のロータリー活動に心からの敬意を表したく存じます。それこそ、ロータリーは私達の奉仕の活動を通じて会員の一人ひとりをつないでいるのではないのでしょうか。

ガバナーとしての役割は、皆様のクラブのクラブ会員様が快い環境の中で、素晴らしいロータリー活動が全うできますようお願いをすることです。毎年のように、国際ロータリーでは規約、規制の緩和を打ち出しています。マローニー会長のスピーチの中には更なる新しい、柔軟なロータリーに対する姿勢も打ち出されており、理解には時間がかかりそうですが、正しい道でなかろうか、と感じさせられます。同時に戸惑う内容も含まれています。

繰り返しとなりますが、ガバナーとしての役割はクラブ内で、そして更に発展し地区で、会員の皆様が奉仕の精神でもって輝いてくださることを応援することだと心得ております。

どうぞ、一年間ご支援のほどよろしく願いいたします。